

中一国語

言葉の単位 第三回 まとめ

講師・・羽場雅希

◆ 今日の授業で学ぶこと

- ・句読点
- ・言葉の単位
- ・単語に分ける方法

◆句読点

〈〉のことを句点くてんといい、〈〉〈〉のことを読点とくてんといい、二つ合わせて「句読点くとうてん」という。わかりやすい文章を書くためには、句読点を適切につける必要がある。

(例)

- ・私は、昨日、笑いながら、ゲームを、楽しんで、いる、友達を、見て、いた。
- ・私は昨日笑いながらゲームを楽しんでいる友達を見ていた。

◆言葉の単位

- ① 文章 いくつもの文が集まっているもの。
- ② 段落 文章をいくつかのまとまりに分けたもの。始まりを一字分だけ下げらる。
- ③ 文 まとまった一つの意味があり、句点（。）で言い終えるもの。
- ④ 文節 意味を壊こわさずに文を区切ったもの。意味の伝わる最小単位。
- ⑤ 単語 これ以上分けられない言葉の最小単位。

【第一問】

次の文に読点を一つだけ加え、笑っているのが「私」だとわかるように直しなさい。

私は笑いながら走っていき
弟を追いかけた。

(2) この図で表された文章は、何段落構成か。
漢数字で答えなさい。

三

段落構成

【第三問】

次の(1)～(2)の各文の文節の数を漢数字で答えなさい。

(1) ネコを大切に育てる。

(2) 春の遠足で八ヶ岳やっがたけにみんなで登る。

(1)

三

(2)

五